

平成 20 年 10 月 23 日

各 位

会 社 名 東 洋 合 成 工 業 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 木 村 正 輝
 (JASDAQ コード番号 4970)
 問 い 合 わ せ 先 専 務 取 締 役 総 務 部 長 春 田 雅 彦
 電 話 番 号 0 4 7 - 3 2 7 - 8 0 8 0 (代 表)

平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 12 日付当社『平成 20 年 3 月期決算短信 (非連結)』にて公表いたしました平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想について、下記の通り差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の差異 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)
 (単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	7,270	△140	△220	50
今 回 修 正 予 想 (B)	7,731	68	24	14
増 減 額 (B - A)	461	208	244	△36
増 減 率	6.3	—	—	△72.0
前 期 実 績 (平 成 20 年 3 月 期 中 間)	7,107	417	367	197

2. 差異の理由

売上高は、景気減速の傾向が強まる中、高付加価値製品へのシフトや原材料価格高騰に伴う販売価格改定の推進など、積極的な営業活動に取り組んだ結果、当初計画を上回る見込みであります。

営業利益並びに経常利益は、原油高による原材料費・燃料費等の高騰があったものの、上記の増収効果に加え、生産性向上や経費削減に努めた結果、当初計画を上回る見込みであります。

四半期純利益は、千葉工場火災事故による保険金収入を見込んでおりましたが、第 3 四半期以降にずれ込んだため、当初計画を下回る見込みであります。

なお、上記のとおり平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想は四半期純利益を除き当初予想を上回る見込みであります。平成 21 年 3 月期通期の業績予想については、米国のサブプライム問題に端を発した世界的な景気減速感などに、当社の需要が影響を受ける可能性を勘案し、平成 20 年 5 月 12 日に公表した通期業績予想に変更はありません。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上